

# 経営計画作成セミナー

## 「コロナ特別対応型」 <検討シート>

2020年7月

講師：K-MAXコンサルティング  
河合正嗣

# 経営計画書作成

---

検討する項目とコツ

# 1. 新型コロナウイルスの影響を乗り越えるための投資の種類

● 必須選択ですので、必ず、一つ以上を選択してください。

A : サプライチェーンの毀損への対応

B : 非対面型ビジネスモデルへの転換

C : テレワーク環境の整備

## 2. 事業概要【自社の概要】

検討項目	内容
設立	
立地・業種	
特徴	
規模	
体制	
売上構成比	
人気商品 ・サービス	
当社の強み	

## 2. 事業概要【市場動向】

検討項目	内容
お客様	
どのような利用	
ニーズ	
店舗以外の販売	

## 2. 事業概要【経営方針】

検討項目	内容
現在の状況 (－)	
現在の状況 (＋)	
今後の方向性	
目標	

### 3. 新型コロナウイルス感染症による影響

	2020年2月	2020年3月	2020年4月
売上高			

前年度との比較	
現状の予想	
資金繰り	
仕入れ	
今後について	

#### 4. 今回の申請で取り組む内容 【事業名：30文字以内で記載】




## 4. 今回の申請で取り組む内容【計画内容】

項目	内容
テーマ	
何を①	
どのように① (具体策)	
何を②	
どのように② (具体策)	
(A~Cに関する 取り組み)	

計画書では事業名が最初に書くことになっていますが、まず取り組む内容から考えます。

5. 新型コロナウイルス感染症を乗り越えるための取り組みの中で、本補助金が経営上にもたらす効果

項目	内容
定性的効果 (知名度など)	
定量効果 (売上・利益)	

## 2. 経費明細表

B・C類型単体、A類型とB・Cを組み合わせで申請する場合

経費区分	内容・必要理由	経費内訳（単価 ×回数）	補助対象経費 （税抜・税込み）	補助対象経費のうち 新型コロナウイルス 関連投資額※
<b>(1) 補助対象経費合計</b>				
<b>(2) 補助金交付申請額</b> (1) × 補助率 3/4 以内（円未満切り捨て）				
<b>(3) 新型コロナウイルス関連投資の割合 (%)</b> (2) / (1) × 100% ≥ 1/6 (16.7%)				小数点第二位を四捨五入 %

### 3. 資金調達方法

#### <補助金対象経費の調達一覧>

区分	金額 (円)	資金調達先
1. 自己資金		
2. 補助金 (※1)		
3. 金融機関 からの借入金		
4. その他		
5. 合計額 (※2)		

#### <補助金相当額の手当方法> (※3)

区分	金額 (円)	資金調達先
2-1. 自己資金		
2-2. 金融機関 からの 借入金		
2-3. その他 (概算払いによ る即時支給分含 む)		概算払い

- ※1 補助金額は、2. 経費明細表(2)補助金交付申請額と一致させること。
- ※2 合計額は、2. 経費明細表(1)補助対象経費合計と一致させること。
- ※3 原則、補助事業が終了してからの精算となりますので、その間の資金の調達方法について、ご記入ください。